

令和6年 稲作情報 第7号

令和6年8月29日発行 宮城県亘理農業改良普及センター

電話 0223(34)1141 FAX0223(34)1143 ホームページ <http://www.pref.miyagi.jp/site/wrnk/>

【気象経過】

(8月上旬)

宮城県を含む東北南部は、8月1日ごろ梅雨明けしたと見られます(平年より8日遅く、昨年より10日遅い)。

8月上旬の平均気温は26.4℃(平年差+2.0℃)、日照時間は72.0時間(平年比139%)と高温・多照で経過しました。

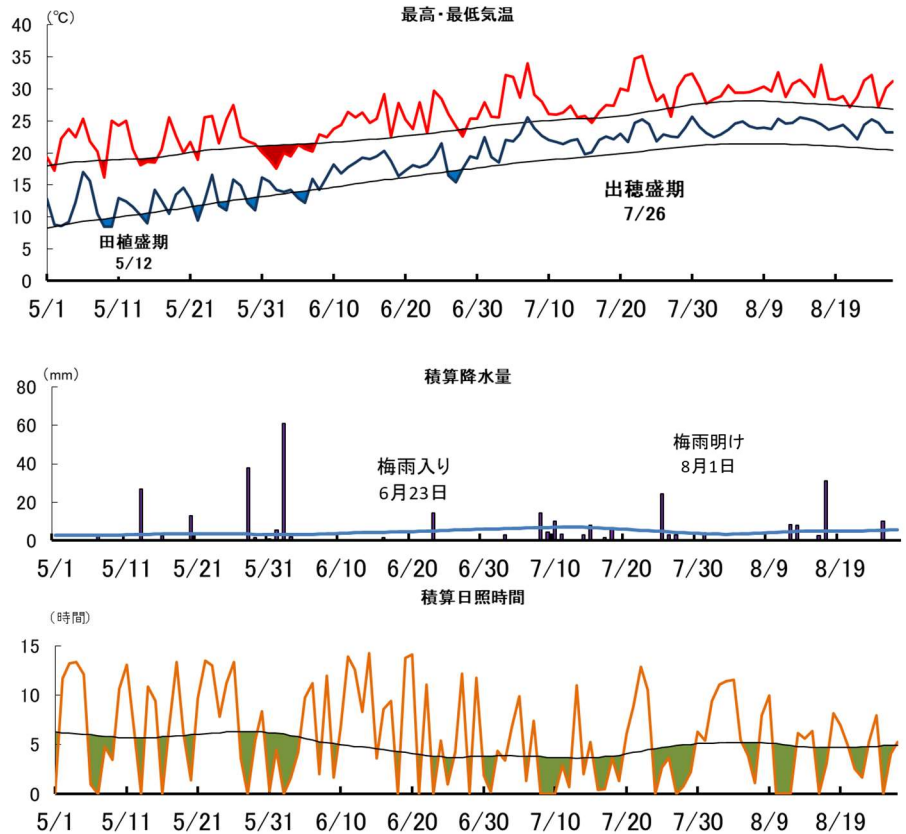
積算降水量は0mm(平年値36.8mm)でした。

(8月中旬)

8月中旬の平均気温は26.9℃(平年差+2.9℃)、日照時間は41.6時間(平年比87%)と高温で経過しました。

積算降水量は50mm(平年比103%)でした。

観測地点：亘理アメダス



【生育状況】

1 移植栽培

出穂期は平年より5～7日早くなりました。(表1)

表3 収穫時の目安(移植栽培)と比較すると、ひとめぼれは、稈長、㎡当たり穂数、㎡当たり籾数とも概ね目安どおりとなりました。だて正夢は、稈長が長く、㎡当たり穂数は概ね目安通り、㎡当たり籾数はやや少なくなりました。つや姫は、稈長が概ね目安通りですが、㎡当たり穂数、㎡当たり籾数はやや少なくなりました。

表1 出穂25日後調査

NO	品種	調査地点		田植月日	出穂期	出穂25日後調査					
						稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	葉色 (GM)	一穂籾数 (粒/本)	㎡籾数 (千粒/㎡)
1	ひとめぼれ	名取市	本年値	5月16日	7月29日	85.8	19.3	383	34.3	66.2	253
			平年比	(2日早い)	(6日早い)	101%	104%	97%	3.9	94%	91%
2	ひとめぼれ	山元町	本年値	5月15日	7月30日	85.6	19.1	414	34.6	73.5	304
			平年比	(4日早い)	(5日早い)	93%	97%	90%	-2.8	87%	79%
2	ひとめぼれ	2ほ場平均	本年値	5月16日	7月29日	85.7	19.2	399	34.5	69.9	279
			平年比	(3日早い)	(6日早い)	97%	101%	93%	0.6	90%	84%
3	つや姫	岩沼市	本年値	5月15日	8月6日	82.7	16.6	354	33.1	74.6	264
			平年比	—	—	—	—	—	—	—	
4	だて正夢	亘理町	本年値	5月6日	7月26日	88.0	18.6	332	31.9	80.6	268
			平年比	(1日早い)	(7日早い)	94%	96%	86%	-4.2	87%	75%

平年値は、NO. 1、2及び4は、同一ほ場で過去5か年の平均値。
NO. 3は、今年度から調査のため、平年値なし。

2 乾田直播

出穂期は早く、移植栽培とほぼ同じとなりました。

表3 収穫時の目安（移植栽培）と比較すると、苗立ちが良いほ場は目安より穂数、 m^2 当たり籾数は多くなりましたが、苗立ちが少なかったほ場は穂数、 m^2 当たり籾数が少なくなりました。

表2 出穂25日後調査

NO	品種	調査地点	播種月日	出穂期	出穂25日後調査						
					稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/ m^2)	葉色 (GM)	一穂籾数 (粒/本)	m^2 籾数 (百粒/ m^2)	
1	ひとめぼれ	名取市	本年値	3月18日	7月26日	89.1	19.7	565	35.8	68.7	388
2	ひとめぼれ	岩沼市	本年値	4月8日	7月29日	75.2	20.3	316	34.9	68.7	217

今年度からの調査のため、平年値、前年値なし。

表3 収穫時の目安（移植栽培）

NO	品種	稈長 (cm)	穂数 (本/ m^2)	m^2 籾数 (千粒/ m^2)
1	ひとめぼれ	81.8	410~460	28~30
2	ササニシキ	83.8	480~510	28~30
3	だて正夢	82.9	350~400	30~34
4	金のいぶき	82.7	460~510	30~33
5	つや姫	83.1	400~440	30~33

【今後の管理】

今年は、出穂期が早かったこと、出穂後の気温が平年より高く経過したことから、成熟期も早まるものと考えられます。

適期刈り取りができるよう準備を進めてください。

（1）出穂後の積算平均気温による刈取時期の判定

表4 刈取時期判定の出穂後積算気温（品種別）

品種	出穂後積算平均気温	出穂後日数
ひとめぼれ	940~1,100℃	40~45日
まなむすめ	960~1,050℃	
ササニシキ	930~1,170℃	45~50日
みやこがねもち	950~1,150℃	
だて正夢	1,020~1,060℃	50日前後
金のいぶき	1,050~1,150℃	50~55日
つや姫	1,000~1,200℃	48~60日
つきあかり	1,000~1,100℃	45~50日

※つや姫は、出穂後1,200℃を超すと茶米の発生が多くなるため、刈り遅れに注意が必要です。

※出穂後日数は、平年の日数であり、今年は登熟が早まっているので注意が必要です。

表2 令和6年産水稻の出穂後積算平均気温による適期刈取の予測

品種	出穂期	刈取適期予測
ひとめぼれ	7月26日	8月31日～9月7日
だて正夢	7月28日	9月6日～9月8日
つや姫	8月3日	9月12日～9月22日

※出穂期は、令和6年度巨理農業改良普及センター管内の値。
 ※積算気温は8月28日までアメダス（巨理）の実測値。8月29日以降は平年値を用いた。

出穂期後の毎日の平均気温を積算し、概ね**1,000℃頃が収穫適期**です。

刈取時期が遅くなるほど整粒歩合は低下し、その他未熟粒、基白粒が増加します。刈り遅れにならないように注意しましょう。

（2） 籾の黄化程度による刈取時期の判定

積算平均気温による適期刈取の目安をつけたら、**最終的には、籾の黄化程度で判断**します。ほ場全体を平均して**籾の80～90%程度が成熟して黄色になり、穂軸が先端から3分の1程度黄変**した時期が刈取始期となります。

～秋の農作業安全確認運動展開中～

（9月1日から11月30日まで）

